

水圏科学研究所 創設50周年 記念シンポジウムのご案内

2023年は水圏科学研究所の創設から50周年にあたります。これを機会に、名古屋大学のホームカミングデーにあわせて記念シンポジウムをおこないます。水研での研究・教育が、どのように発展してその後の活動に活きたのか、また、水研の果たしてきた役割や、大気水圏科学分野の今後の展望などについて、旧職員や卒業生の方々に話題提供をお願いしました。旧水研3階の大講義室は、改修後も当時の面影が残ります。卒業生のみならず、ご関心をお持ちの皆様におかれましてはお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

実行委員会:中塚 武、北川浩之、檜山哲哉、長田和雄

シンポジウムと懇親会への参加については、10月10日までに下記のフォーム、右のQRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/utkNePQPYCtV7kAXA>



本件連絡先:kosada@nagoya-u.jp

水圏科学研究所 創設50周年記念シンポジウム プログラム

場所:名古屋大学 環境共用館(旧・水圏科学研究所)3階 大講義室 (オンライン配信も予定しています)

日時:2023年10月21日(土) 13:00~16:30

参加費:無料

時刻	演者	講演タイトル
13:00~13:10	長田 和雄 (大水系長)	はじめに
13:10~13:50	吉田 尚弘 (旧職員)	地球環境研究教育のメッカに所属して
13:50~14:15	北川 浩之 (旧松本研)	水圏科学から学際的研究への展開
14:15~14:40	三隅 良平 (旧武田研)	武田学派の積乱雲学
14:40~14:50	休憩	
14:50~15:15	楊 宗興 (旧西條研)	集水域の生物地球化学研究(NからFe、Pへ)と現在(山林開拓)
15:15~15:40	飯島 希 (旧田中研)	今の私の原点は、田中浩先生のつばやき
15:40~16:05	原田 尚美 (旧半田研)	30年の時を経て再び南極へ
16:05~16:30	中塚 武 (副研究科長)	まとめと全体討論

(18時頃から同窓会・懇親会、開催場所 検討中、会費:1万円/人程度)